

『サードプレイス バイ スポーツ』 (スポーツのまちづくり)

人間科学部
スポーツ健康科学科
教授

花内 誠



研究シーズの紹介

人は生活の場所（ファーストプレイス）、働く場所（セカンドプレイス）だけでなく、息抜き楽しみのための場所（サードプレイス）を必要としています。

本研究は、都市生活において、スポーツの場をサードプレイスとすることで、個人の身体的健康だけでなく、コミュニティ

の精神的健康を含めたウェルビーイングなまちづくりを実現させることを目指しています。

サードプレイスは、日ごろの楽しみだけでなく、災害時における減災や事前復興を可能にするコミュニティづくりをスポーツをツールに推進します。



スポーツ×まちづくり

- スポーツを通じたまちづくりが可能です。
- スポーツ×まちづくりで、楽しく参加できる効果があります。

サードプレイス by スポーツ

産官学連携によるスポーツコンテンツを核（シンボル）としたコミュニティの創出

新型コロナにより変わったライフスタイルで、「2ndプレイス＝職場」の比重が下がり、サードプレイスとしての「コミュニティ」×「スポーツ」のニーズが高まる



期待される活用シーン

- 少子高齢化時代に健康長寿かつ災害に強いまちづくりがしたい



コミュニティを活性化することでウェルビーイングを高め、共助が高められます



- スポーツを通じて社会に貢献したい



社会貢献を通じて、スポーツチームのマーケティングを強化できます

